

令和5年4月23日
執行

向日市長選挙公報

向日市選挙管理委員会

我が街の魅力を 先頭に立って発信します。

歴史を活かし、 活力と魅力ある まちづくり

- JR向日駅東口開設と周辺整備の推進
- 竹の径整備促進と放置竹林対策の推進
- Withコロナに向けた農商工業支援と地域経済の活性化

人と暮らしに 明るくやさしい まちづくり

- ゼロカーボンシティ宣言に基づく地球気候変動対策
- 市民温水プールの再整備検討
- 第6留守家庭児童会の増築

信頼と協働で 市民の声が届く まちづくり

- 寺戸公民館の改築などによる地域まちづくり活動への支援
- コミュニティスクールの導入
- 多様性を認め合う社会の実現

推薦 京都府知事 **西脇隆俊**



安田 守

現向日市長(2期) 58歳
京都府議会議員(2期)
向日市議会議員(1期)

学歴	あひるが丘保育園、向日市立 第2向陽小学校、乙訓中学校事務組合立 第四乙訓中学校(現:向日市立西ノ岡中学校)、京都府立 桂高等学校、藤田学園 保健衛生大学 衛生学部(現:藤田医科大学 医療科学部)、日本大学 大学院 総合社会情報研究科(修士:国際情報)	以前の役職	全国市長会 評議員、近畿市長会 理事、京都市市長会 監事 ほか
職歴	平成元年4月~平成15年4月 大阪医科大学附属病院勤務、平成15年8月~平成19年3月 向日市議会議員(1期)、平成19年4月~平成27年4月 京都府議会議員(2期)、平成27年4月~現在 向日市長(2期目)	現在の役職	近畿市長会 監事、京都府道路協会 理事、乙訓市町会 会長、乙訓福祉施設事務組合 管理者、乙訓土地開発公社 理事長、日本ボーイスカウト京都連盟向日第1団 育成会長、日本国際情報学会 理事 ほか
家族	妻・長女・長男の4人家族		

あなたを支える、それが行政の仕事だよ。あなたは夢に向かって！ こども・子育て・いのち、暮らし支えきる市政に

こども・子育て・社会福祉の充実

- こども・子育て・教育の総合支援センターをつくる
- 市役所各課に必要な数の福祉専門職を常勤配置
- 小中学校の給食費無償化、トイレに生理用品常備
- 18歳までの医療費を通院も無償に
- こどもに優しい、ゆとりのある幼稚園・保育所・学校に
- 子育て支援・障害福祉・学校教育の連携で、親の困り・悩み・不安の軽減、必要な施設の新・改築
- 障害福祉、介護の拡充。高齢者医療費軽減などで、誰もが困らない、「困っています」が言える市政に

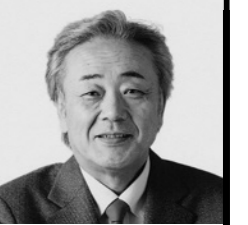
環境・暮らし・まちづくり

- 市民の声と力を活かし、緑・環境を大切に作る「向日市らしい」まちづくり
- 市民会館名に「向日市」を入れ、使いやすい施設に
- 誰もが気軽に集える「居場所」や公園づくり
- コロナ禍・物価高騰に対する生活・自営業者への支援
- 農産物の地産地消、「住宅リフォーム」「耐震改修」「バリアフリー化」への助成など、地域循環型経済施策で、にぎわう元気な向日市に
- 多様なテーマの市民学習交流会
- トップダウンでなく、市役所職員が元気に、意欲的に働ける市役所に

私たちは木下秀美さんを
応援します

- 一般財団法人 児童虐待防止機構 オレンジ(CAO)理事 島田 妙子
- 新しい民主市政をつくる市民の会代表 櫻田 忠衛
- 全日本学生自治会連合会 全国学校事故事件を語る会代表世話人 宮脇 勝哉
- 教育評論家 武田さち子
- 元大山崎町長 真鍋 宗平
- 寺戸町在住 上野志保子
- 生徒指導評論家 大貫 隆志

略歴 1961年、岡山県宮敷市生まれ。放送大学大学院修士課程「人間発達科学プログラム」修了。「教育と人間関係の相談室カンナ」代表。(公社)日本精神保健福祉士協会認定精神保健福祉士、認定成年後見人。趣味はギター弾き語り、オリジナル楽曲の制作、配信など。



木下秀美

無所属
向日市暮らし支え合いネットワーク「生きる」代表
認定精神保健福祉士
きのした ひでみ

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を原文のまま印刷したものです。

4月23日(日)の投票日には必ず投票しましょう

あなたの声、とどけるための一票を。